

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	『大切な家族を任せたいグループホーム』を事業所理念として掲げており、会議の際に確認しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の中には施設近隣で生活されていた方が約半数いらっしゃいます。当施設近隣にお住まいの民生委員様が運営推進会議のメンバーです。	地域の方より、当施設と共同購入したAEDを敬老会の際に借りたいという申し出があったため、貸し出しをいたしました。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で普段の取り組みなどを報告し、その取り組みに対しての意見があればサービスに活かしています。	運営推進会議の内容は職員とも共有し、地域の方からの声を運営に反映できるようにしています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で、ホームの日頃の取り組みや今後の予定を説明しています。市担当者とは何か疑問等があればその都度、電話連絡するなどしています。	市町村のご担当者様とは、何かあれば相談できる関係性は築けていると考えております。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化委員会を中心に、職員が身体拘束に関しての研修を受講したり、例外三原則の確認を行うなど、拘束をしないケアに取り組んでいます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も定期的に委員会や研修を実施し、身体拘束をしないケアに努めるよう評価をいただきました。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を中心に、職員が虐待に関しての研修を受講したり、虐待についての動画を見るなどして虐待防止を図っています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回の委員会の実施や研修により虐待を防止するよう努めることと、運営規定に『虐待の防止のための措置に関する事項』を追加したことを確認しました。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特に研修はしていませんが、平成18年3月に生活保護法指定介護機関の指定を受けており、該当する利用者を受け入れた実績があります。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約の際には管理者が、重要事項説明書運営規定、契約書等の書類を使い丁寧に説明し、同意を得た上で、署名をいただいています。希望があれば、説明を事前に行い、後日、契約をしています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者から『〇〇を食べたい』などの要望があったり、ご家族面会時などに要望があれば職員会議等で議題に上げ話し合っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍という制限があったなかでも取り組みができています。利用者が主体的に選択できるような対応が望ましいという評価をいただきました。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自由記述式の連絡ノートを常時置き、職員の意見を書いてもらったり、会議で議題に取り上げて話し合っています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月ごとに職員の希望に合わせて、勤務シフトを組み、家庭生活と仕事との両立が図れるよう配慮しています。資格取得希望者には、希望する勤務シフトでの勤務が可能です。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も、急な休みが発生した場合でも法定の人員が確保できる勤務体制が望ましいという評価をいただきました。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に数回、認知症ケアなどの重要項目についての勉強会を実施しています。岡山県キャリア形成訪問指導事業を利用するなどしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も現状の対応を継続してほしいという評価をいただきました。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣のグループホームや介護施設と情報交換をするようにしています。近隣の介護施設の方々が見学に来られた際にも情報交換などを行っています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が有する能力に応じて、役割を持って生活していただけるよう配慮しています。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や兄弟等からの手紙や電話、リモート面会の支援をしています。面会は可能にしています。	家族以外にも友人や近隣住民などからの面会依頼があった場合には、できる限り面会ができるよう対応しています。		
<b>Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いや希望が出れば連絡ノートや会議で報告し、職員間で共有しています。また介助時の利用者の表情などからも情報を得られるよう努めています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との面会時に、本人から出た希望等があれば、職員に伝えてもらい、その人らしい暮らしがホームでできるような計画立案を心がけています。	モニタリングに関してはケアマネジャーが主に行っており、職員会議の際には、職員の意見も聞いています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の対応で問題ないと思われるため、今後も継続していくよう評価をいただく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつもと違う様子や、要望などがあった場合には、個別記録内の別欄にその背景となる原因を記入できるようにしています。また、一日の様子で気になった点があれば随時、連絡ノートに記入しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録は両ユニットに設置しているタブレットで行っており、職員間での情報共有が容易に行えている。今後もこの対応を継続するよう評価をいただきました。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	遠方の病院への通院や本人希望の理美容院への送迎も可能な限り対応しています。	本人やご家族からの要望があれば職員間でその内容を共有し、できる限り意向に沿った対応を心がけています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長年、通院されていた顔なじみの地域の病院を協力医としてお願いしています。	コロナ禍でのマスク不足の際には、近隣住民の方から手作りマスクの差し入れをいただくなど、良好な関係を築けていると考えております。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所との関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	提携医療機関以外のかかりつけ医の受診を希望される場合は、可能な限り対応しています。月に一度の提携医の訪問、週に一度の訪問看護があります。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院の際には、医師等の病院関係者より治療計画などを聞くようにし、早期の退院に向けての支援作りをしています。 入院中も、定期的に利用者の様子を伺いながら、退院後の受け入れ準備を進めるようにしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院中に空室ができ、減収になるリスクはあるものの、できる限り、利用者の退院後の受け入れも行ってもらえるよう配慮してほしいという要望をいただきました。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期ケアの対応が可能であることを契約時に家族へ説明し同意を得ています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族からの要望があれば、終末期ケアへの対応を継続してほしいという評価をいただきました。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に、応急手当講習テキストなどを使って研修を行っています。 美作市消防の出前講座を依頼し、緊急時のための心肺蘇生法の講習を受けています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回、火災を想定して避難訓練を実施しています。 防災マニュアル、防災設備を備えるほか避難所までの模擬避難訓練も行いました。	BCPを作成したため、今後はその内容に沿った実地訓練をしたり、適宜、内容をブラッシュアップさせていく予定です。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	非常用自家発電設備の設置を、早期に行えるよう検討する。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者、家族に対して敬意を常に持つよう会議などの場で確認しています。 利用者、家族から要望があれば、慣れ親しんだ呼び名を使用しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の対応で問題ないと思われるため、今後も継続していくよう評価をいただく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ある程度の日課以外は、特に決まりごとは設けず利用者の意向に沿って日々の生活を自分のペースで送れるよう配慮しています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	イベントごとに季節のメニューやおやつを出したり、おやつを屋外で食べるなどもしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も現状の対応を継続してほしいという評価をいただきました。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	咀嚼や嚥下機能が低下している利用者には提供する食材を刻む、汁物にトロミをつけるなど、工夫しています。 水分補給の回数を全体的に増やし、脱水予防を心がけています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に職員が声かけや介助をして口腔ケアを行っています。 希望する利用者には、訪問歯科診療を受けていただき、義歯の調整なども行ってもらっています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	力を入れて取り組んでいる点で、口腔ケアの徹底により体調を崩される利用者が減っている。今後も継続していくよう評価をいただく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中は定期的に職員がトイレへ誘導しています。また夜間は見守り、定時誘導、ポータブルトイレの清掃やパッド交換を実施しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の対応で問題ないと思われるため、今後も継続していくよう評価をいただく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の負担を考え、週に2回の入浴支援をしていますが、健康状態に問題ない利用者で、要望があれば回数を増やしています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者ごとの生活リズムを把握し、個々の生活習慣を尊重するようにしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内服薬はホームで管理し、前日の夜に次の日に服薬する薬をセットしています。 薬が変わった際の本人の変化や、薬についての副作用等を会議等で確認しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬ミスによる事故は起きやすいため、今後も注意しながら現状の対応を継続するよう評価をいただきました。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴に合った役割や趣味などを、ホーム内で持ってもらえるよう、本人との会話などの中からヒントを得て話し合っています。	他の入居者と一緒に手伝いをしてもらうなどして、生活に充実感を感じてもらえるよう対応しています。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い時には、車イスの利用者を含めて散歩に出たり、デッキで日光浴をするなどしています。	コロナ禍でも比較的早い段階で面会や外出制限を緩和しました。ご家族に協力を得ながら、外出や外泊の支援を行っています。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者から欲しいものの要望があれば職員が買い物の代行をするなどしています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の家族や親戚等から電話があった場合は取り次ぎ、手紙が送られてきた際は返事を書いていただくよう促しています。年賀状作成を支援しています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングに床暖房、居間に掘りごたつ、廊下に椅子やソファを設置して、利用者ごとにくつろげる場所ができるように工夫しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の対応で問題ないと思われるため、今後も継続していくよう評価をいただく。
<b>IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人からの思いや願いなどがあれば、随時、職員同士で情報を共有し、ケアの内容に反映するようにしています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴や友人関係、習慣などは入居前に家族から聞き取り、ケアに反映するようにしています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に一度の訪問看護の際に、利用者の体調面に関する情報を、看護師と共有するようにしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の対応で問題ないと思われるため、今後も継続していくよう評価をいただく。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おおまかな日課以外は、ご本人のペースを尊重した生活リズムになるように配慮しています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室への持ち込み物は、危険物以外は可能としています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の対応で問題ないと思われるため、今後も継続していくよう評価をいただきます。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出の要望などがあれば家族へ相談し、外出に付き添っていただくようお願いしています。	普段でも、散歩に行きたいという要望があれば、特に支障がない限りは無理のない範囲での散歩を職員と一緒にしています。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隔週に一度来書する理学療法士にも協力してもらい、利用者ができること、できないことの把握に努めています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士の会話の機会や、手伝いなどを一緒にできるよう声がけをしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者ひとりひとりが役割を持った生活が送れるよう対応を継続してほしいという評価をいただきました。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご友人や知人から面会希望があれば、家族に連絡し許可を得たうえでご面会は可能としています。	比較的早い段階で、リモート面会の環境を整えたり、ご家族以外の面会希望者の面会制限を緩和しました。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほとんどの利用者からは、現状の生活に満足を得ていると回答をいただきました。	運営推進会議のメンバーであるご家族様より、「安心して任すことができることと、入所してから笑顔が増えている」という言葉をいただきました。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	引き続き、利用者や利用者家族からの評価に耳を傾けながら、運営を続けてほしいという評価をいただきました。